

テーマ名	5 現代経済と企業活動		
テーマ責任者	高木かおる	責任部局	経済学部
対象学部	教育学部・薬学部・水産学部		
趣旨	現代社会の安定と繁栄は、限られた資源を有効に活用し生活水準を維持発展させる仕組みとしての経済活動のもとに成立している。こうした経済の仕組みを、その原理や制度、歴史的変遷、国や地域間の比較など幅広い観点から考察することにより、複眼的で幅広い視点を獲得することを目的とする。本モジュールの履修により、経済学の体系に沿って統一的に学ぶことが可能となる。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済活動や豊かさを測る指標とそれらの課題を説明できる: 科目「経済活動と社会」</li> <li>・企業の行動について、さまざまな視点から検討できる: 科目「企業の仕組みと行動」</li> <li>・政府や中央銀行の経済政策を理解できる: 科目「経済政策と公共部門」</li> <li>・国際的な問題とそれに関係した事象についての現状と課題を説明できる。: 科目「国際社会と日本経済」</li> <li>・日本の地域社会の発展や経済の歩みを論理的に考察できる: 科目「地域社会と日本経済」</li> <li>・企業の戦略的な行動とはどのようなものかを理解できる: 科目「企業行動と戦略」</li> <li>・市場制度と金融制度についての問題を考えることができる: 科目「社会制度と経済活動」</li> <li>・企業が公表する貸借対照表と損益計算書の主要な項目の意味と、それに基づいて企業経営の状況を理解できる: 科目「経営情報と会計情報」</li> <li>・教養教育の全体目標を理解し、各科目の履修を通して関連目標の達成をめざす(全学モジュール共通目標)</li> <li>・以上を通して、物事を多面的に捉え広い視野から考える能力を身につける(全学モジュール共通目標)</li> </ul>		
学生の皆さんへのメッセージ	前提知識はとくに問わないが、経済や企業について広い関心のある者、先人や他者から謙虚に学び、学習を進めていくことに関心のある者の受講を希望する。また、新聞や日々のニュースに耳を傾けることが、社会現象の観察眼・批判的思考力を向上させる機会となることを念頭に受講しなければならない。		

	科目名	担当者名	概要	キーワード
モジュールⅠ	経済活動と社会	高木かおる	経済活動とは生計をたてるための人間の活動の総体である。豊かさとは何か、われわれはなぜ豊かでなくてはならないのか、豊かさを手に入れるために何をすべきか等について理解する。	GDP, 効用, 豊かさ指標
	企業の仕組みと行動	後藤祐一	自由な経済は自由な企業活動によってもたらされる。そして企業活動が豊かな生活を創造する。企業の基本的な仕組み、企業の行動について理解する。	行動, 戦略, 意思決定
	経済政策と公共部門	島田 章	自由経済社会においても、政府は重要な機能と役割を持っている。政府の行動が経済活動に与える影響に注目し、同時に我々の生活圏としての「公共空間」の意味を理解する。	政府, 中央銀行, 財政金融政策
モジュールⅡ	国際社会と日本経済	成田真樹子	経済活動は国境を超える。輸出入やお金の移動、労働者の移動などの問題を通じ、グローバル化による効果と課題について理解する。	グローバル化, 貿易, 国際投資
	地域社会と日本経済	柴多一雄	日本の社会・経済が持つ独自性や強み、日本経済の歩みを振り返り、日本や地域の固有の経済問題を考察する。	日本, 地域, 社会, 歴史
	企業行動と戦略	土橋力也	「勝ち組企業」はどのような経営をしているのだろうか。変転する環境とどのように関わってきたのか。企業を成功に導くためのヒト・モノ・カネ・情報の使い方について考察する。	経営戦略, 組織, 競争優位
	社会制度と経済活動	神菌健次	市場制度、金融制度、法制度は自由な経済活動を支える土台である。効率的なビジネスのための制度や法律、企業・消費者の利益を守るための制度や法律などについて多面的に考察する。	市場経済, 金融システム, 経済成長

	経営情報と会計情報	岡田裕正	<p>「増収」、「減益」とか「黒字・赤字」という言葉の意味は何だろうか。企業が公表する会計情報の中心は貸借対照表と損益計算書である。これらは、自治体や非営利組織でも公表され始めている。上記の言葉は、これらの情報の中にある。この講義では、企業の会計情報を通じて、現代企業の経営状況を読む基礎を理解する。</p>	簿記・会計，財務諸表，損益計算
--	-----------	------	--	-----------------

全学モジュールの目標 キーワード，および授業 編成の視点との対応	技能・表現						知識・理解			態度・志向性				※授業編成の視点			
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	A	B	C	D
	自主的探究	批判的思考	自己表現	行動力	日本語コミュニケーション力	英語コミュニケーション力	基盤的知識	環境の意義	多様性の意義	社会貢献意欲	学問を尊敬する態度	自己成長志向	相互啓発志向	哲学的な切り口	歴史・略史を扱う	現代的な話題を取り入れる	アクティブラーニングの活用
経済活動と社会	◎	◎	○		○		◎		○	○	◎	○	○			◎	○
企業の仕組みと行動	○	◎					◎			○	○	○				◎	
経済政策と公共部門	◎	◎					◎		○	○	◎	○				○	
国際社会と日本経済	◎	◎	○		○		◎		○	○	◎	○	○		○	◎	
地域社会と日本経済	◎	◎	○		○		◎		○	○	◎	○	○		◎	○	
企業行動と戦略	◎	◎		○			◎		○	◎		○			○	◎	
社会制度と経済活動	◎	◎	○		○		◎				◎	○				○	
経営情報と会計情報		◎	○		○		◎			○	◎	○					○

※工学部・水産学部に係る JABEE 項目